

---

# 心理の牢獄

月織黎

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

心理の牢獄

### 【Nコード】

N42510

### 【作者名】

月織黎

### 【あらすじ】

さあ、ゲームを始めよう。君に勇気と知恵があれば、きっと抜け出せるだろうけれど、君はどうか？

## (前書き)

『空間の枷』というお題を月織なりに考えてみた結果、こういう内容になりました。空間とは言いつつも、実は心理戦なのですがね…。

さて、ゲームを始めよう。ルールは簡単、君は今、とあるビルの最上階にいる。そこから脱出すれば君の勝ちだ。ただし、ビルの中には至るところにトラップが仕掛けてある 《かもしれない》。

ある部屋には爆弾が設置されており、熱源を感知した瞬間に爆発する 《かもしれない》。エレベーターには猛毒のガスが充満しており、扉が開いた瞬間に溢れ出す 《かもしれない》。どこかの廊下にはセンサーが張り巡らされており、接触するとレーザー光線で全身細切れになる 《かもしれない》。非常階段は老朽化しており、一人の体重を支えきれずに崩壊する 《かもしれない》。一つのフロアには天井に無数の針が仕込まれており、床を踏んだが最後、針が一斉に落ちてくる 《かもしれない》。窓を開けたら自動的に大量の液体窒素が降ってきて、全身がただれてしまう 《かもしれない》。ひよっとした

ら、入り口には鍵がかかっており、どこかに置いてあるそれを探さなければいけない 《かもしれない》。あるいは入り口の前には門番がいて、見つかったら問答無用で殺されてしまう 《かもしれない》。意外や意外、そもそもそのビルには入り口そのものが存在しない 《かもしれない》。そして、今こうして言ってきたことは全て嘘八百で、君は何の危なげもなく、五体満足で外に出ることができ 《かもしれない》。もしくは、トラップ自体は実際に設置されているけれど、奇跡的に全ての仕掛けが壊れており、何一つ作動することはない 《かもしれない》。よしんばビルから無事に脱出できて勝ったとしても、安全を保障するとは言っていないから、次の瞬間、遠距離からライフルで射殺されてしまう 《かもしれない》。

これでルールは以上 《かもしれない》。

さあ、君ならどうする？

(後書き)

繰り返される『かもしれない』という可能性。それが恐怖でなくて  
なんだというのでしょうかね？  
さあ、貴方ならどうしますか？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4251o/>

---

心理の牢獄

2010年10月21日04時36分発行